

第 16 回 泉区和泉町住居表示検討委員会議事要旨

日 時	平成 25 年 3 月 11 日（月）10 時～11 時 15 分
開 催 場 所	泉区役所 4 階 4 A 会議室
出 席 委 員	検討委員：日並会長、佐藤副会長、菊川副会長、新井委員、望月委員代理、笠井委員、渡辺委員、坂崎委員、長嶺委員、山村委員、小林委員、志田委員代理、鎌田委員代理 事務局：緑川窓口サービス課長、中込住居表示係長、三宅金子区政推進課長、高向企画調整係長、齋島
欠 席 委 員	本橋委員、藤井委員、小網委員、川島委員、上原委員
開 催 形 態	公開（傍聴人 0 人）
議 題	1 議題 （1）第三次から第六次地区のエリア分けについて （2）今後の町名の検討について （3）第三次から第六次地区の実施区域について （4）今後の検討スケジュールについて （5）次回検討委員会までの周知内容について （6）次回検討委員会について
決 定 事 項	①第三次から第六次地区までは、エリア分けと町名の組合せの案について、地域にお住まいの方を対象にアンケートを行う。 ②第三次地区は、第二次地区の北側で隣接する長後街道までの地域とする。 ③4 月下旬に地域にお住まいの方にお配りする「検討状況のお知らせチラシ」は、第一次、第二次地区を除く和泉町全体でお配りする。

議 題
<p>1 議題</p> <p>（1）第三次から第六次地区のエリア分けについて</p> <p>【会長】第三次から第六次地区のエリア分けについて、事務局より説明をお願いします。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○資料 1 に沿って事務局より説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の検討委員会以降、地域内で再検討し、エリアを 2 つに分ける案 [2 エリア案] と 4 つに分ける案 [4 エリア案] について賛成意見が出ている。 ・各地域の検討結果 <p style="margin-left: 20px;">和泉中央連合自治会</p> <p style="margin-left: 20px;">[2 エリア案] に賛成</p> <p style="margin-left: 20px;">長後街道が地域でも大きな道路であり、エリアの境界として分かりやすいため</p> </div>

和泉北部連合自治会、下和泉連合町内会、富士見が丘連合自治会

[4エリア案]に賛成

エリアのそれぞれの大きさが第一次、第二次地区と比べて適当であるため
方位で町名を付けると分かりやすいため

実施年度と実施地区及び町名が対応していると分かりやすいため

・エリアの方向性について、[2エリア案]とするか、[4エリア案]とするか、又は
エリアの分け方と町名の組合せについて、地域にお住まいの方にアンケートを行うこ
とにするか、検討する。

[2エリア案]



[4エリア案]



【会長】はい。ありがとうございます。前回の検討委員会から、再度地域で検討していただきました。なお、中田連合自治会の報告がありませんでしたので、何か御意見がありましたら、お願いします。

【委員】特に意見はありませんが、役所あるいは住民の方が便利のように、将来に変更がないようにしたいと思います。

【会長】はい。分かりました。それぞれの地域から御意見があるようです。[2エリア案]は、和泉中央連合自治会が賛成しておりますので、そちらの委員から御意見をお願いします。

【委員】前回、住居表示検討委員会の後に定例会があり、議題にあげて、全てのエリア案を説明し御意見を伺いました。2、3意見がありました。検討委員に一任しますという答えを頂戴し、反対ありませんでした。和泉中央連合自治会として、[2エリア案]に賛成で、この案で連合内も、もめずにいけそうという感じです。

【会長】はい、ありがとうございました。続いては、[4エリア案]に賛成の北部連合自治会はどうですか。

【委員】資料のとおり理由で、[4エリア案]に賛成です。

【会長】では下和泉連合町内会はどうですか。

【委員】はい。2月22日に全自治会町内会長に説明しました。その結果、前回と同じ[4エリア案]に賛成で、変更はありません。

【会長】はい、富士見が丘連合自治会はどうですか。

【委員】連合の会議に諮り、いろいろな意見が出ましたが、分かりやすい[4エリア案]がいいのではないかとということです。それほど確固たる強い理由があるわけではありません。

【会長】はい。分かりました。個人的に御意見がありましたら、追加してください。

【委員】教えていただきたいのですが、例えば、[2エリア案]にしても、[4エリア案]にしても、町内会が分かれるということはありませんか。

【会長】どちらにしても分かります。町内会は長後街道の南北に広がっていますので。

【委員】町が分かれても、合わせて町内会を再編成するというわけではありません。

【委員】町内会が分かれることは今回が初めてではなく、第一次、第二次地区も分かれています。そのことについては、これまでも町名、住居表示が変わるだけなので心配ありませんと説明してきています。

【会長】このままですと、[2エリア案]と[4エリア案]が平行線という形になりそのような気配があり、なかなか譲れないところがあるかと思います。今日、前回と意見に変更がないのであれば、なかなか話合っ決めて決めることが難しいと思いますので、地域にお住まいの方に、どちらがいいですかと聞くしかないという気がしますが、どうですか。

【委員】[4エリア案]は、心配ごととして[A]と[B]の境界を決めることが難しいということではありますが、3つの連合が賛成しています。第一次、二次の検討を経て、それらを勘案すると、4つのエリアに分けたほうが良いという案だと思います。

もう一つ付け加えると、次は第三次地区の実施ですよね。第三、四、五、六とあるとなると、4つのエリアとすると、検討対象が明確になります。それに反して、[2エリア案]は、[B]から実施するとして、1つのエリアで2年かかります。どのように実施していくのですか。

【会長】それは問題ありません。

【事務局】イメージとしては、例えば、[B]を1つのエリアとすると、一丁目から六丁目といった町の境界が設定されますので、一丁目から三丁目を一年目に実施して、四丁目から六丁目を二年目に実施していけば、特に問題ありません。

【会長】二年に分けて実施することも、地域にお住まいの方に、「こういう名前になりますが、一度に実施できないので最初はこの地域から実施します」と最初にお知らせしてあれば、何の問題もないと思います。次はこうなるということが分かっているならば、地域にお住まいの方にとって、不都合ではないと思います。

[2エリア案]について、エリアが大きいという話がありましたが、町名をまとめる場合に九丁目まで付けられる中で、[A]にしても、[B]にしても、五～六丁目ぐらいまでにまとめることができ、九丁目までは広がりませんので不都合はありません。また、長後街道の大きな道をエリアの境界とすることが、住んでいる人にとって分かりやすいという意見です。町の境界線はちょっと複雑になりますが、どんなふうに分けたとしても、

ここの地域は複雑になりますので、町名は大きな範囲でまとめたほうが、地域にとって分かりやすいという意見です。

【委員】同じ話かもしれませんが、2つの案の差は、エリアの境界にするか、町の境界にするかということぐらいだと思います。エリアの境界とするか町の境界とするかで、どれぐらいの曖昧さが許されるかということ、町の境界が曖昧なほうが、エリアの境界を曖昧な境界とすることより、多少でも混乱は少ないように思います。

【委員】下和泉連合町内会では、進捗状況を報告し、討議していますが、[4エリア案]に賛成している大きな理由には、町名が絡んでくるということがあります。前回出ていた町名候補は、『和泉中央東・西・南・北（〇丁目）』ですが、もともと住んでいる地域の住民からすると、和泉中央は区役所の近辺というイメージがあり、[4エリア案]の[D]に住んでいる人は、立場や、その先のかまくらみちに沿った萩丸という地名に馴染みがあります。[2エリア案]になると、和泉中央という名前が付くという認識があり、[4エリア案]にして、和泉中央以外の町名にできたらいいなという思いがあり、この案に賛成しているということが強いと思います。

[D]に該当する町内会長からは、「泉区の中央に位置するから、和泉だけでもいいのではないか。[2エリア案]でも、『和泉南・北（〇丁目）』であれば、もともと和泉町なので馴染みがあります。和泉中央に馴染みがありません。もちろん、この地域に住んでいる方は駅もいずみ中央ですから、非常に馴染みがあり、駅が出来てから入居された方も、和泉中央として認識されているということでもいいと思いますが、特に[B]や[D]に昔から住んでいる方は、中央を付けなくてもいいのではないか。それであればそんなにもめないのではないか」という意見がありました。

【委員】下和泉連合町内会としては、先ほど申し上げたように[4エリア案]に賛成です。今の意見は、町名とエリア分けを同じ要素で見るべきではないか、ということです。エリア分けだけ検討するのではなく、合わせて町名も考えていくべきだと思います。[4エリア案]が出てきている背景は、例えば、立場駅に近いところに、中田連合自治会の下村町内会と下和泉連合町内会の大丸北町内会があり、この地域に『和泉中央南・北（〇丁目）』が付くことに抵抗があるのではないかとということです。従来の和泉町〇番地を、『和泉東・西・南・北（〇丁目）』として付けるという提案があったということです。

【会長】はい。わかりました。

【委員】以前も、『和泉北（〇丁目）』という町名は和泉北部に関わりがあるのではないかというお話がありましたが、改めて今のような御意見が出るとすると、やっぱり関わりがあるので反対です。『和泉北（〇丁目）』というのは、中央があるから北がいきます。やっぱり中央がないと、北といっても、みんな北になってしまいます。

昔のことを言うと、和泉町の北側は上和泉と言いましたが、馴染まないのをやめました。今でも、上和泉橋は三家の区域に残っていますが、新しい橋を作ったときに、今さら、上和泉橋もないだろうということで、和泉三家橋という、新しい集落の名称にしました。それが、自治会の名前でもあるわけです。

もし、今のような特定の地域の御意見を尊重しようとするならば、大字・小字の名前を付けるしかないと思います。これなら、はっきり町名と区域が合います。

【会長】これまでの経緯で、この広い地域を一度に名前とエリアを検討することの意味は、今までと違って、一つ一つやっていくと、全体的な統一がなくなり、和泉という名前がどこかにいってしまうということがありました。そのため、名前を4つに分けるのではなく、関連のあるものとするのでここまで来ていて、そうした積み上げがありますので、今からまたスタートに戻って町名を検討すると、それぞれ言い分がたくさんできて先に進むことが難しくなります。

【委員】今日の意見を聞いて、一番関係の深い該当地域が〔2エリア案〕に賛成しているので、〔2エリア案〕がいいのかなという気はします。ただ、富士見が丘連合自治会が〔4エリア案〕に賛成しているのは、立場に近い地域に和泉中央という名前が付いても、どうしてもぴんと来ないし、違和感があるなということです。地域の方が〔2エリア案〕がいいということであれば、そちらのほうがいいかなと言う気もしていますが、ただ、そうしたときに、和泉中央という名前が立場に付くとどうか、というその点だけ御検討いただければと思います。

【会長】立場の駅が近いところは、下村町内会の近くですが、町名としては、『中田西（〇丁目）』ですか。

【委員】そうです。

【会長】立場駅の周辺が『中田西（〇丁目）』であることに違和感はありますか。

【委員】立場駅は、町名より後に付いた名前なので特に違和感はありませんが、中田の地域で住居表示を実施した際に一番出た意見は、昔から住んでいる地域で「なるべく町名を変えたくない」というものです。だから、和泉町から和泉中央というのは、あまりふさわしくないように思います。

〔4エリア案〕で、理由の2番目に書いてある、町名を方位で付けると地区外の方も分かりやすいと言うことですが、中田の場合も、東西南北をもともの町名に付ける案に多数の賛成があり、決定しました。私の意見では、〔4エリア案〕とすると、その地域としての昔からの名前をいかせる要素が多いのではないかということで、それを支持します。

【委員】前々回の検討委員会で、「せっかくなので、〔4エリア案〕で和泉中央という名前を使いたい。」と発言させていただきました。私は以前、自治会長になるまでは地元にはほとんど知り合いがおらず、現在も親しくお付き合いする方は、第三次地区にお住まいの方が多く、どちらかという地元よりこちらのほうが詳しいぐらいで、そのお知り合いの方から、『和泉中央』という名前を使いたいと話が出ていると聞いていたので、『和泉中央』という名前が使えるなら、4エリアに分けたらどうですか。」と発言しました。

2エリアに分ける案が出ている中で、4エリアはみんな違う名前にすると思っていたら、他の委員から『和泉中央〇〇』という名前が使える。」と発言があり、私もこういう案があったかと思ったので、みなさんもそう思われると思い、もう一度、持ち帰って話し合ってはどうかと提案しました。

いずみ中央の駅がある、区役所があるということで、泉区の中心地であって、立場や緑園、弥生台の方からするとどう思われるか分からないですが、『和泉中央』という名

称を使いたいというのは、非常に自然な流れだと思いましたが、今回ちょっと残念です。長後街道でエリアを分けるというのは、当然のことだと思いますが、なおかつ、それぞれを2つに分けて欲しいというのが、[4エリア案]です。そういう捉え方もあるのではないかと考えていただければと思います。

【会長】はい。ありがとうございました。

町名についてこの段階で御意見が出てくると、検討が最初に蒸し返しになってしまいます。最初に戻ってしまうと、また検討に何か月もかかってしまいます。これまでに、何回か各地域に話していただいているはずですので。

アンケートでこちらの候補をお示しする時は、「検討会の話合いの結果、こういう候補です。」という形を出したいので、候補をいくつもあげてしまうと、今度はアンケート結果の收拾がつかなくなってしまいます。和泉中央として候補に出したいと、今まで話し合ってきていますので、それは変えないでいただきたいと思います。いいでしょうか。

【委員】はい。

(2) 今後の町名の検討について

【会長】今のところ、候補としてあがっているのは、[2エリア案]だと『和泉中央北・南(○丁目)』か、『和泉中央(○丁目)・和泉元町(○丁目)』という2案で、[4エリア案]だと『和泉中央東・西・南・北(○丁目)』という1案で、エリアと町名の組合せをどちらがいいか選んでもらうという形を出したいのですが、よろしいでしょうか。

地域にお住まいの方に、自分たちの住んでいるところはこういう名前がふさわしいという形で選んでもらうのがいいと思います。2つの候補を、資料1の提案理由にあるような文言で、アンケートをとるということでもよろしいでしょうか。

【委員】2つの候補というと。

【会長】2つの候補は、和泉中央連合自治会が賛成している[2エリア案]と、3つの連合自治会町内会が賛成している[4エリア案]と、この2つの候補で、名前も含めてエリアとしてはどちらがいいか、また、面積と人口比と、町名としては何丁目までであるかという説明があれば、判断しやすいと思います。そんな形でアンケートを行った後で、エリア分けを決定するというところで、どうでしょうか。時間に余裕があれば。

【事務局】スケジュールについては、後ほど詳しいことを説明しますが、例えばアンケートを行う際の確認ですが、この2つの候補をアンケートに掲載する際に、提案理由に関しては、みなさんと一緒に検討していきたいと思いますが、アンケートは、町名とエリアの組合せで提案しますが、町名に関するアンケートでもありますので、今までと同じように、お住まいの方一人ひとりにお伺いするという形をとりたいと思います。そうなると、第三次から第六次地区全体の実施区域を決めて、その実施区域でアンケートを配付しますので、アンケートの実施までに、今までより広い範囲で実施区域を検討していかなければならないということになります。

また、アンケート結果について、地域にお住まいの方がこの2つの候補からどちらがいいか選べるかということをご心配していただき、判断材料になる提案理由をどうするか

今後、検討していきたいと思います。ただし、例えばアンケート結果が半々の票数に分かれた場合に、最終的にはやはり検討委員会で決定していただくこととなりますので、そのことについては、今、確認させていただいて、アンケートを実施するというようにしたいと思います。

【会長】アンケート結果が、一票でも多いからそれに決まるということではありません。最終的には、検討委員会で検討した上で決めていきます。ただ、町名に関しては、地域にお住まいの方にとって関心のあるところですので、意見を伺ってから決めていくということですか。よろしいでしょうか。

【委員】町名に関するアンケートは今までもやってきましたし、それはいいと思いますが、エリアの境界について、地域に聞くとすると、第一次、第二次地区では聞いてくれなかったというのと、やはり話の流れとか、どういう問題があるのかということとは、検討の中でいろいろな方の意見を聞いて、私自身変わるってことがあったので、そういうことなくアンケートをすると、狭い視野で選んでしまうのではないかとということがあり、エリア分けまでアンケートをとるとすると、何のために検討委員会があるのかとちょっと疑問に思います。

【事務局】エリアの境界自体は、この検討委員会で決定していくこととなります。地域の方にお伺いするのは、エリアの境界ではなく、いくつに分けるかということになります。境界については、検討委員会の検討事項としたいと思います。

エリアをいくつに分けるかということについて、地域にお住まいの方の判断材料となる情報がないと思いますので、これまでもお配りしている検討状況の周知チラシを、今回は、4月下旬にお配りしたいと思います。まず、その時点でエリア分けについて検討していることをお知らせして、夏のアンケートに進みたいと考えています。それで不足する場合は、4月からアンケートを配るまでの間、地域でなんらかの形、回覧チラシ等で、お知らせするようにしたいと思います。

【会長】はい。ありがとうございます。そういうことでよろしいでしょうか。

【委員】質問ですが、この資料2の〔4エリア案〕は、この町名で決定ですか。

【会長】〔4エリア案〕だと、『和泉中央東・西・南・北（〇丁目）』です。

【委員】町名アンケートが実施されることを前提として、〔4エリア案〕か〔2エリア案〕を選ばれると思いますが、〔4エリア案〕では、はじめから町名が決まっているということだと、町名とのセットでの話になりますよね。そうすると、また判断が違ってくると思います。

【事務局】事務局で考えているアンケート候補のイメージは、〔2エリア案〕であればこの町名という一つの案と〔4エリア案〕であればこの町名という一つの案というように、町名とエリアの組合せの候補からどちらか選んでいただくという形がいいと思います。

どういう町名の案とするかは、最終確認をもう一度したいと思いますが、今までの検討経過では、関連した名前を付けたいということで、『和泉中央東・西・南・北（〇丁目）』という案が出てきていますので、それを今後、最終決定していいか、次回までに地域でも確認していただきたいと思います。

【会長】よろしいでしょうか。

【委員】はい。

(3) 第三次から第六次地区の実施区域について

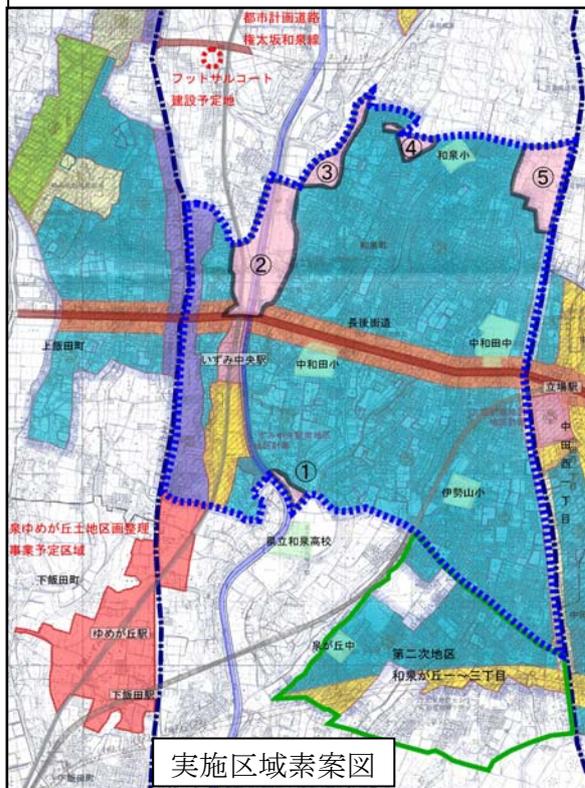
【会長】これまでも検討しましたが、市街化区域以外で、どこまで実施区域とするかということです。また、現地を含めて検討していきたいと思います。

【事務局】今日、アンケートを実施するということになり、実施区域を決めないと、アンケートを配る範囲が決定できません。すみませんが、4年分一度に検討することになりますので、御協力いただいて、調査を一緒に進めさせていただきたいと思います。スケジュールが大変厳しい中で進めていきますので、皆様の御協力が不可欠です。どうぞよろしくお願いいたします。

【会長】みなさんの意見で変わることもあると思いますが、事務局で、これまでの検討から、ここは取り込めるだろうと考えた素案をお示しするとのことです。

○資料3に沿って事務局より説明

- ・前回の検討委員会から今回までの間、各地域から特に意見は出ていない。
- ・これまでの第一次、第二次地区の実施区域検討では、市街化調整区域であっても、住所の混乱が著しい地域又は市街化区域と調整区域の境界よりも明確な道水路等がある場合には、取り込みの対象とすることとした。
- ・これまでの検討を踏まえると、第三次から第六次地区については、下図の①から⑤で示した部分が取り込みの対象となる。



①・③・④・⑤について

境界をより分かりやすい道路とするため、必要な最小の市街化調整区域を取り込む案

②について

エリアの分断を避けるために、必要な最小の市街化調整区域を取り込む案

- ・今後、実施が数年後になる地域があるが、そうした地域の隣接地で、住居表示に影響を与えるような開発予定はない。
- ・実施区域については、現地調査を行い検討する。

【会長】現地調査で見るところはあまりありません。境界がそこまで複雑ではありませんので。大きな取り込みもありません。何か御意見はございますか。

(特になし)

(4) 今後の検討スケジュールについて

【会長】今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

○資料4に沿って事務局より説明

- ・今回の第16回検討委員会で、エリア分けの方向性として、アンケートを実施することが決定したので、今後、実施区域の検討に進む。
- ・次回検討委員会までに、実施区域の現地調査を行う。
- ・4月下旬に、地域にお住まいの方へ、検討状況の周知チラシを配付する。
- ・次回、第17回検討委員会は5月中下旬を予定しており、実施区域及びエリア境界について検討する。
- ・必要があれば、6月下旬に予定している第18回検討委員会までに、再度、現地調査を行う。
- ・第18回検討委員会では、実施区域及びエリア境界を決定し、町界の検討を行う。
- ・7月から8月にかけて、町名及びエリア分けに関するアンケートを行う。
- ・9月に予定している第19回検討委員会で、町名、エリア分け及び町界を決定する。
- ・9月に案がまとまれば、その後のスケジュールは、第一次、第二次地区と同様に進める。

【事務局】4月下旬に配付を予定している検討状況のお知らせチラシについて、配付する範囲はどのようにしますか。

今回は、すでに第一次地区は住居表示実施が終わり、第二次地区は新町界・町名案がまとまっています。

【会長】第二次地区はもういいのではないですか。

【委員】配付する必要はありません。

【委員】混乱しそうです。

【事務局】そうですね。第二次地区に配付すると、混乱が生じそうですね。

【会長】やめておきましょう。

【事務局】それであれば、第一次と第二次地区の範囲を除いた和泉町全体で検討状況をお知らせするということですね。

もう一点、今日決めておきたいことがあります。それは、第三次地区をどこにするかということです。第三次地区はこれまでの流れで、第二次地区に隣接しているところから実施するということがよろしいですか。

【委員】第二次地区の隣がいいですね。

【会長】Dですね。Dが分かりやすいです。

【事務局】[2エリア案]となったとしても、[4エリア案]となったとしても、Dから実施するということです。第四次地区以降について、どのような順番としましょうか。

【委員】この次でいいのではないのでしょうか。

【事務局】今後決めていくということでもよろしいのでしょうか。

【委員】 はい。

(5) 次回検討委員会までの周知内容について
(他の議題の中で確認)

(6) 次回検討委員会について

【事務局】 次回検討委員会は、ちょっと先のことになりますが、5月20日の月曜日はいかがですか。

【委員】 また、10時からでよろしいですか。

【事務局】 また、午前中がよろしいかと。

【会長】 月曜日がいいですね。

【事務局】 月曜日ですね。

【会長】 私が思っていたより、会議の時間が早く終わりましたが、みなさんの御協力でそうになりました。来年度も引き続き、よろしく申し上げます。では、これを持ちまして、第16回の泉区和泉町住居表示検討委員会を終了したいと思います。

資 料	資料1 第三次から第六次地区のエリア分けについて 資料2 今後の町名の検討について 資料3 第三次から第六次地区の実施区域について 資料4 今後の検討スケジュールについて
--------	--